

※一人の持ち時間は執行部の答弁を含め1時間で、午前10時から始まります。

1番 田 中 哲 也 議員

1. 災害対策について
 - (1) 資材備蓄について
 - (2) 資材配付場所、数量、品目
2. 朝農跡地利用について
 - (1) 今後の市の対応、考え方
3. 嘱託職員の事務
 - (1) 事務の検証
 - ① 観光コーディネーターの役割
4. 伝統工芸の支援について
 - (1) 甘木しぼり染等
5. 市長のマニフェストについて
 - (1) ビジョン4について
 - ① 朝倉市農業農村振興条例制定について
 - ② 新しい朝倉ブランドの特産品づくりについて
 - (2) 豊かな自然を活かした体験型観光やグリーンツーリズム展開について

2番 矢 野 公 子 議員

1. 市長公約「日本一のふるさと『朝倉』構想」について
 - (1) 親と子と孫と一緒に暮らす「朝倉市」をめざしての中で、甘木地区・朝倉地区・杷木地区のそれぞれの特色を活かした均衡ある発展に向けてとあるが、それぞれの特色をどう把握してあるか。また、どう把握しようとしてあるか。
 - (2) それぞれの特色を活かした均衡ある発展と書かれている均衡ある発展とはどういうことを意図されているのか。
 - (3) マニフェストの次の項目について、具体的な考えを尋ねる。
 - ① 「環境家計簿の活用による省エネルギー意識の定着・高揚を図り、『環境市民賞（仮称）』を新設します。」の省エネルギー意識の定着・高揚について
 - ② 「地元農産物の提供機会を増やし、地産地消を通じた地域の活性化を図ります。」具体的な案を
 - ③ マニフェストの中で、住民の意識や行動を変えなければならない項目があるが、その手立てについて

～ 昼 食 ～

3番 富 田 栄 一 議員

1. 日本一のふる里「朝倉」構想へ向けて
 - (1) 政策における課題とその現状をどうとらえているか
 - (2) 246.73km²の広さの大きなふる里であるので、例えば中学校区に分けてみて6つの地区の日本一に向けた特色と役割はどう考えているか

- (3) 合併して周辺地区が「きびしくなった」と全国的に言われているが、朝倉市としてはどのような政策が考えられているか
- (4) 地域交通の見直しでの昨年の反省と本年の取り組み方について
- (5) 過疎債・辺地債の考え方と合併特例債の関わりはどうとらえているか
- (6) 企業と地域ブランドとバイオマスについて

4番 安 陪 悟 議員

1. コミュニティ（自治）協議会について
 - (1) コミュニティ（自治）協議会の現状・課題及び将来に向けて
 - ① 協議会の目的の再確認
 - ② 協議会と行政との対等の立場とは
 - ③ 財源（補助金）の保障
 - ・ 補助金（税金）と税外負担
 - ・ 22年度配分の再検討
 - ・ 25年度から補助金から交付金へ
 - ④ 協議会の組織（試案）について
 - ・ 会長－運営委員会（事務局）－総会
 - ・ 部会－組織－活動内容－将来の展望
 - ⑤ 将来の展望
 - ・ 縦の行政から縦横の行政へ
 - ・ 区会長と振興会の一元化
 - ・ 校区要望の一元化
 - ・ 一部事業を協議会へ（事業のスピード化）

5番 平 田 悌 子 議員

1. 平成23年度予算編成について
 - (1) 市長の予算編成方針を問う。
 - (2) 市長のマニフェストに関する事業をどのように盛り込むのか。
 - (3) 総合計画との整合性はどうか。
 - (4) 来年度の予算編成のスケジュールはどうなっているか。
 - (5) 陳情をどのように考えるか。
 - (6) 優先順位をどのように検討するのか。
 - (7) 市民に税金の使い方をよりオープンにするためにどのような方法を考えているか。
2. 区や隣組に加入していない市民について
 - (1) 現在、区や隣組に加入していない世帯がどれだけあるか。
 - (2) 市の情報などをどのように届けているか。
 - (3) 区に加入していない市民の情報、意見をどのような方法で把握しているか。
 - (4) この実態を地域づくりの観点から行政としてどのように考えているか。
 - (5) 地域づくり・福祉の充実のために今後どのような方策を考えているか。
3. 下水道事業の普及や利用に関して
 - (1) 高齢所帯における下水道（合併浄化槽）工事費や利用料金等の個人負担増について

※一人の持ち時間は執行部の答弁を含め1時間で、午前10時から始まります。

1番 浅尾 静二 議員

1. 中心市街地における総合的課題について

- (1) 中心市街地の役割について
- (2) まちづくりについて
 - ① まちづくりにおける公共交通の役割について
 - ② バスセンター開発と甘鉄甘木駅、西鉄甘木駅との交通拠点の考え方について
 - ③ 都市計画マスタープランの見直しについて

2. 市庁舎建替えについて

- (1) 市民利用者の施設利便性について
- (2) 合併特例債について
- (3) 支所空きスペースの有効活用について

2番 草場 重正 議員

1. 朝倉市の農業(農村)振興策について
2. 朝農跡地を含む公有地の有効活用について

～ 昼 食 ～

3番 井本 五男 議員

1. 市長就任4ヶ月余を振り返って
2. 朝農高跡地利活用について
 - (1) これまでの進捗状況について
 - (2) これからの取り組みについて
3. 下水道事業について
 - (1) 単独公共下水道事業について
 - (2) 排水施設のない地域の施設設置について
 - (3) 朝倉地区特定環境保全公共下水道事業との関連について
4. 森林行政について
 - (1) ダム周辺の荒廃森林の再生について
 - ① 水源の森整備構想について
 - ② 福岡市水道水源涵養事業基金について
 - ③ 県の森林環境税について

4番 柴山 恭子 議員

1. 市長の行政施策の取り組みについて

- (1) 消防組織
- (2) 朝農跡地
- (3) コミュニティ(親・子・孫)がともに暮らす社会
- (4) 甘木公園活用(市民まつり含)
- (5) 太陽光発電

5番 師岡 愛美 議員

1. 2010ビジョン「親と子と孫と一緒に暮らす朝倉市」への具体策について

- (1) 雇用対策について
 - ① 朝倉市の雇用実態
 - ② マニフェスト
 - ・「市長が先頭に立って一人でも雇用増の呼びかけ運動を展開します」
 - ・「担い手や後継者が、展望を持てる農業を推進します」
 - ③ 新規高卒者等への就職支援について
- (2) 住宅政策について
 - ① 市営住宅
 - ② 民間住宅
 - (3) 「子どもが輝き、安心して子育てできるまち」(次世代育成支援後期行動計画)に基づく子育て環境づくりについて
 - ① 地域ミニ公園づくり
 - ② 地域ミニ公園づくり助成金制度の創設

※一人の持ち時間は執行部の答弁を含め1時間で、午前10時から始まります。

1番 村上百合子 議員

1. 市役所のあるべき姿を問う

- (1) 市役所は安全だといえるのか
- (2) 誰もが訪れやすい市役所の構想とは
- (3) ワンストップ業務・総合窓口制度導入の実現は

2. ごみ減量対策について

- (1) ごみは焼却の概念を捨てた対策を
- (2) バイオマスを活用した対策について

2番 田中保光 議員

1. 農業行政について

- (1) 市の農業政策の考え方について
- (2) 農業の活性化に対する取り組みについて

2. 学校教育について

- (1) 小中学校校旗の必要性について

～ 昼 食 ～

3番 中島秀樹 議員

1. 伝統工芸の保護について

- (1) 保護をすべきである
- (2) 担当課はどこか
- (3) 人材育成について
- (4) 具体策について

2. 学童保育について

- (1) 保育料について
- (2) 指導員について

3. 朝倉市の課題について

- (1) 農業行政について
- (2) 少子高齢化対策について

4番 北原勝 議員

1. 教育行政について

- (1) タレント発掘事業の活用等について
- (2) 学力向上に向けた取り組みについて
- (3) 山村留学・漁村留学・海外留学について
- (4) スカラシップの利用状況について